第27回神奈川大学全国高校生俳句大賞　最優秀賞/選者賞/入選作品リスト
（筆ぐるめ32シリーズ）

No	賞名	高校	氏名	一句目		二句目		三句目	
1	最優秀賞	磐城高等学校	吉村　優菜	1-①	長閑さや母とおぼろげなる連弾	1-②	ぶらんこのローファー空に触れてきて	1-③	花吹雪寄せ書きをまた抱き締める
2	最優秀賞	川崎高等学校	古川　美風	2-①	リビングの母の布団が消えた春	2-②	夕立や期限の切れた保険証	2-③	驟雨また店舗テントを打ち鳴らす
3	最優秀賞	慶應義塾湘南藤沢高等部	白濱　遼平	3-①	ジャーミイに金の文字あり秋涼し	3-②	秋の灯や赤きアラブの旗なびく	3-③	礼拝堂掃く女あり秋高し
4	最優秀賞	横浜翠嵐高等学校	新堀　笙子	4-①	夏桑や教師かすかに訛りたる	4-②	鶏頭花この先生に鬱の過去	4-③	卒業の名簿に花の名の多し
5	最優秀賞	名古屋高等学校	加納　輝一	5-①	明日絞めるにはとりへ汲む雪解水	5-②	薄氷やにはとり殺すとき無言	5-③	春夕焼の色なるにはとりの羽根よ
6	選者賞（恩田侑布子賞）	今治西高等学校	野村　颯万	6-①	早梅や連綿線の長き脈	6-②	墨を磨る音の青さや梅雨来る	6-③	八月や命打ち込む筆の先
7	選者賞（神野紗希賞）	水沢高等学校	及川　華凛	7-①	砂の持つ星の記憶や夏近し	7-②	地球から溢れた空やラムネ玉	7-③	彗星を捕まえておく蚤籠
8	選者賞（長谷川櫂賞）	飛騨神岡高等学校	井上　歩香	8-①	打ち上げ花火曖昧な我散って	8-②	金魚すくい静かにぬれて夢の跡	8-③	りんご飴大人になれない唇に
9	選者賞（復本一郎賞）	海城高等学校	岡村　潤	9-①	犬の舌首輪まで垂れ花薊	9-②	ひらがなのきれいな人の良夜かな	9-③	山茶花に鼻すすりあふ時間かな
10	選者賞（若井新一賞）	茨城キリスト教学園高等学校	尾関　クララ	10-①	等式に涙落つるや半夏生	10-②	片蔭や笑ひて夢を棄てるさみ	10-③	睫毛さえ梅雨明け空を待ってゐる
11	入選	旭川東高等学校	高橋　侑	11-①	氷餅食う妹の背の高く	11-②	志望校変えてグレンデひとっとび	11-③	晩冬や鏡の奥の僕を視る
12	入選	花巻北高等学校	瀬川　晄之介	12-①	夏風邪や桃の缶詰しか食えぬ	12-②	玉虫や雨止みかけた空の色	12-③	風鈴を聞くたび浮かぶ故郷かな
13	入選	水沢高等学校	及川　華凛	13-①	ただ人でありたい私さくら餅	13-②	死の時はおそらく青し誘蛾灯	13-③	二日月人と生まれしこと罪か
14	入選	水沢高等学校	及川　華凛	14-①	どの色を春と呼ぼうか今朝の庭	14-②	草笛やダム湖の底の祖父の庭	14-③	秋風鈴子規の影ある文机
15	入選	水沢高等学校	引地　佳歩	15-①	ホルン重し夕焼吸って吸って吐く	15-②	娘役の筋張った手や能始	15-③	花筏重力浮力見え隠れ
16	入選	水沢高等学校	引地　佳歩	16-①	囀りの満ちて地軸の不安定	16-②	五月闇蝙人形の鼻の穴	16-③	ただ蒼き我が影のあり大夏野
17	入選	水沢高等学校	引地　佳歩	17-①	栄転の父や鮟鱇鍋啜る	17-②	物置の祖父のギターや春の塵	17-③	枝豆や会津訛りの祖父と父
18	入選	水沢高等学校	及川　真聖	18-①	蛍光ペンのインク漏れ出す熱帯夜	18-②	サイレンも生活の音鉄風鈴	18-③	冬深しパイプ椅子の軋む音
19	入選	白石高等学校	加藤　菜々実	19-①	思春期の声音夕立ちじれったく	19-②	秋暁や机に伏せた『グッド・バイ』	19-③	マフラーを巻くわがままな自我ひとつ
20	入選	白石高等学校	加藤　菜々実	20-①	桜桃忌好きだよなんて致命傷	20-②	晶子忌や恋の音だけ知っている	20-③	スタンプさえ悩んで悩んで一葉忌
21	入選	致道館高等学校	鈴木　歩	21-①	君からの「好きな人誰」言えるかよ	21-②	青春は美男美女らの寡占かな	21-③	死ねればな桜のように愛でられて
22	入選	山形東高等学校	三浦　温人	22-①	山羊がみて老人が来る暑さかな	22-②	みんなみのみんなむらさき馬肥ゆる	22-③	考へてみて鶏頭の増ゆるなり
23	入選	磐城高等学校	吉村　優菜	23-①	みんなにも優しいんでしょ春の風	23-②	ぎゅっとなる心臓ぜんぶ夏のせい	23-③	熱帯夜あいつに彼女できたって
24	入選	下館第一高等学校	横塚　ひばり	24-①	駐車場広し日永のアルバイト	24-②	歴史とか比とか愛とかトマトとか	24-③	いがぐりを鐵飛ばしていく初デート
25	入選	高崎女子高等学校	黛　知花	25-①	ふと思ひ出す青髭や梨の芯	25-②	空瓶の影の青さや夏暖簾	25-③	学校に私服でひとり熱帯魚
26	入選	星野高等学校	倉持　美香	26-①	先輩の口癖うつりたる日永	26-②	長閑さやリップスラーのホルンソロ	26-③	花薊女子対女子之喧嘩哉
27	入選	星野高等学校	齊藤　栞	27-①	桃咲くや太宰の口のきゆつとして	27-②	古本に折り目の多し秋うらら	27-③	鞦の司書の手にある「かさじぞう」
28	入選	海城高等学校	浅香　優	28-①	ふゆかもめ潜水艦に止まりけり	28-②	月光や着物に桐の匂ひより	28-③	ガンダムを一人で真似て芒原
29	入選	国士舘高等学校	宇都宮　灯	29-①	線路沿い咲き誇るのは彼岸花	29-②	夕立を浴びてゆらめく君の髪	29-③	サイダーの泡の隙間に君がいた
30	入選	目黒学院高等学校	中田　悠瑚	30-①	夏が来て猛暑の部活地獄かな	30-②	赤点が奪っていった僕の夏	30-③	高校の体育祭は出会いの場
31	入選	神奈川大学附属高等学校	山下　咲子	31-①	荒川や祖母の日傘の影長し	31-②	黒雲を並べてわらふ南風	31-③	春浅し歪んだ針の羅針盤
32	入選	慶應義塾湘南藤沢高等部	白濱　遼平	32-①	番ふれば矢尻離れぬ蜻蛉かな	32-②	台風に消えた最後の試合かな	32-③	金網にしまひし弓や夏了る
33	入選	慶應義塾湘南藤沢高等部	白濱　遼平	33-①	仏像は捨て置かれたり彼岸花	33-②	ひび割れのケータイで撮る彼岸花	33-③	どぶ川に揺れて真白き曼殊沙華
34	入選	慶應義塾湘南藤沢高等部	白濱　遼平	34-①	風邪の父コーヒーゼリー呉れと云ふ	34-②	刈草は父の周りを飛び散りぬ	34-③	客席に父の姿や夏了る
35	入選	自修館中等教育学校	伊藤　淳子	35-①	髪結ぶプール上がりの君に恋	35-②	摘みたてのバジル洗えば夏香る	35-③	ふいに鉢覗き込んでは散るめだか
36	入選	洗足学園高等学校	梅津　結衣	36-①	春の朝吊り広告を真面目に読む	36-②	人混みに孤独の多し風車	36-③	人形のうでのほつれよ朧月
37	入選	洗足学園高等学校	森　有沙	37-①	花過のパスタ束ねるうすき紙	37-②	ハンカチを脇に挟んで水を買ふ	37-③	新品の袖の硬さや小鳥くる
38	入選	洗足学園高等学校	長谷川　実奈	38-①	夜明けさうメロン味ないとか言って	38-②	マーマレードジャム毎日を囲む窓	38-③	初雪や画廊の昼に声のある
39	入選	横浜翠嵐高等学校	新堀　笙子	39-①	最後まで旅のハンカチ迷ひをり	39-②	ちぎり絵の隙間はひかり翡翠鳴く	39-③	暑苦しく抱けよ喧嘩の後なれば
40	入選	横浜翠嵐高等学校	新堀　笙子	40-①	ハンカチに卵のごとく石包む	40-②	自転車は翼メロンを食ってより	40-③	20時には着くよ手花火買ってくよ
41	入選	横浜翠嵐高等学校	清水　風希	41-①	永き日を交響曲の埋め尽す	41-②	網棚の旅行かばんの中は春	41-③	ローファーで行く田舎道四月来る
42	入選	横浜翠嵐高等学校	友安　睦	42-①	鶏頭を絵筆に空を塗る夕べ	42-②	馬肥ゆる走れば湯気の立つごとく	42-③	風冴えて皮剥きたての唇や
43	入選	横浜翠嵐高等学校	那住　悠太	43-①	秋麗に池の美は退廃にあり	43-②	冷えながらラムネを通る日差しかな	43-③	目に見ゆる山の香として夏の雲
44	入選	横浜翠嵐高等学校	那住　悠太	44-①	馬肥ゆや遺品となりし金時計	44-②	葬式のその日に湧きし雲の峰	44-③	秋惜しむ汽笛もなしに汽車の行く
45	入選	屋代高等学校	菅沼　芽南夢	45-①	上京の姉を見送る山笑ふ	45-②	駅前のビルより多き山笑ふ	45-③	山笑ふえくぼの位置に古墳あり
46	入選	飛騨神岡高等学校	長瀬　桜花	46-①	傷跡に触れるハンカチ夏椿	46-②	園庭の甘み育む母のグミ	46-③	母の胸崩れた牡丹眠り着く
47	入選	桜花学園高等学校	長谷川　文音	47-①	先発がバテてるらしいかき氷	47-②	情けない産毛ほつぺに晩夏光	47-③	ざつくりと返事をしたるカンナかな
48	入選	岡崎東高等学校	黒沢　悠翔	48-①	電車より手垢だらけの窓夕焼	48-②	三尺寝音の置き場を確かむる	48-③	天の川後期高齢者のぼあば
49	入選	時習館高等学校	荒川　天花	49-①	献血のポスター貼りて春夕焼け	49-②	菊日和がん患者への帽子縫ふ	49-③	山茶花や人肌ほどのレモンティー
50	入選	時習館高等学校	荒川　天花	50-①	虫かごにかつて鈴虫だったもの	50-②	温うどんの一味の残る夜寒かな	50-③	すり減った点字ブロック桐一葉
51	入選	名古屋高等学校	加納　輝一	51-①	靴の中の指がリズムを刻み春	51-②	梅雨晴や海に果てたる滑走路	51-③	日時計の先まで蟻の道続く
52	入選	名古屋高等学校	加納　輝一	52-①	親子丼にひかりありけり雛祭	52-②	うららかや口内炎を見せる姉	52-③	惜春や祖父の寝言に吾の名前
53	入選	名古屋高等学校	加納　輝一	53-①	夏に入る野菜ジュースの満ち満ちて	53-②	運転の荒きバスなり帰省せる	53-③	かなかなや砂場に貝の混じりゐる
54	入選	名古屋高等学校	加納　輝一	54-①	ラジコンに配線見えてゐる暑さ	54-②	大蛾来てゐてきつと幸ある家と思ふ	54-③	鶏頭や豚小屋のある通学路
55	入選	名古屋高等学校	福田　匠翔	55-①	いなづまや檻の中なる猿の家	55-②	ちりとりの横にはうきや鶏頭花	55-③	訪ぬれば女人出てくる冬館
56	入選	名古屋高等学校	福田　匠翔	56-①	探梅の受強すぎるをみなかな	56-②	他人の髪に触れたし初雪降ってきて	56-③	湯冷めして左右非対称の私
57	入選	洛南高等学校	塩島　彰浩	57-①	末黒野やポケットティッシュこぼれ落ち	57-②	紅葉かつ散りて一歩の重き靴	57-③	レモン一枚透けてNewton十月号
58	入選	洛南高等学校	清水　航	58-①	金魚鉢いぢめの話こはごはと	58-②	スプーンに逆さまのぼく雲の峰	58-③	休暇明ぼろぼろの靴履いてゆく
59	入選	洛南高等学校	清水　航	59-①	指を蝌蚪なまあたたかくすり抜けぬ	59-②	影よりも薄く打水乾きたる	59-③	籐椅子の片耳を日の過りゆく
60	入選	洛南高等学校	清水　航	60-①	すかんぽや象の足裏やはらかし	60-②	ヤマバクの唇白し朧月	60-③	夕立や片目瞑れるカメレオン
61	入選	洛南高等学校	田村　典	61-①	朝も見た犬の名前はたぶん夏	61-②	麦わら帽子のほつれとか光とか	61-③	父の日のバゲットが剣めいてくる
62	入選	洛南高等学校	田村　典	62-①	風は樹の匂ひを覚え蜻蛉に眼	62-②	地図はみな空を教へず桐の花	62-③	月へ列車は泉を音もなくのぼる
63	入選	洛南高等学校	澤西　敦大	63-①	八月の床に消しかすひとつまみ	63-②	青梅のヘタ取る母の手の血管	63-③	首絞める第一ボタン休暇明
64	入選	灘高等学校	岡本　龍太郎	64-①	絵の具チューブよられて床にある西日	64-②	door on the right side will open夏逝けり	64-③	噴水のなにかを持ち上ぐるやうな動き
65	入選	灘高等学校	岡本　龍太郎	65-①	ラザニアをぼとぼと食ってみる日永	65-②	エンジェルフォール霧となりしか蝌蚪に脚	65-③	野薊や日本に未踏の地のあらむ
66	入選	灘高等学校	田村　謙悟	66-①	ブリキ缶青く塗られて春の海	66-②	緑の中に防空壕があるだらう	66-③	百日紅だれかにあたまなでられたし
67	入選	灘高等学校	渡邊　広脩	67-①	バルーンの剣で分け入る夏野かな	67-②	稲妻のあとのましろき猫の腹	67-③	たましひは荒れ性であり鶏頭花
68	入選	瀬戸高等学校	芦田　昴	68-①	乳房とは青空そのものである。	68-②	木の葉さえ母性縁取る春の吾子	68-③	青くひかれ今も続けてどろだんご
69	入選	愛光高等学校	飯本　真矢	69-①	くちびるより石膏像の秋めきぬ	69-②	油絵の匂ひの残る手や夜長	69-③	行く秋や鏡台のみの祖母の部屋
70	入選	愛光高等学校	吉田　紗菜	70-①	縁側の昼寝裸足の音は父	70-②	居酒屋の壁の女優の褪せて夏	70-③	カーテンの退屈さうに揺る暑さ
71	入選	松山東高等学校	山本　恭児	71-①	学舎の垂幕厚し夕芒	71-②	米軍のフェンスの上を赤とんぼ	71-③	天の川より授かりし尿瓶かな
72	入選	九州学院高等学校	工藤　仁絵	72-①	冬の道手を繋がれてすぐ温まる	72-②	その仕草今言った嘘バレてるよ	72-③	本を開け新世界への旅をする
73	入選	熊本工業高等学校	石橋　空澪	73-①	チャリこいでふと振り返る雲の峰	73-②	ただいまと仏壇響く盆休み	73-③	終わらない三者面談蝉時雨
74	入選	延岡学園尚学館高等部	帯谷　到子	74-①	棒人間机上を走る夏期講座	74-②	サイダーの瓶ごしに寄り目の友は	74-③	ミサンガの足首太き花野かな
75	入選	豊見城高等学校	儀間　友唄	75-①	うりずんの風に揺られるチューリップ	75-②	美ら海に汗が輝く爬龍船	75-③	早朝の長袖はおる初時雨

【リスト活用方法】①筆ぐるめ32シリーズを立ち上げ、「うら(レイアウト)」タブをクリック後、「イラスト」ボタンをクリックしてください。
②画面左側のイラストグループ内「神奈川大学全国高校生俳句大賞」フォルダをクリックしてください。
③「第27回作品」または「第27回作品(俳句のみ)」グループをクリックしてください。
④各サムネイル画像の下に「賞名＋番号＋〇番号」（例：最優秀賞1-①）が表示されております。
⑤ご使用になりたい俳句の「賞名」＋「番号＋〇番号」を本リストよりご確認いただきご利用ください。